

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 3D-CAD を用いて、空気エンジンを題材にしたソリッドモデリング演習およびアセンブリ演習、ならびにミニ四駆ボディを題材にしたフォームモデリング演習を行った。ミニ四駆ボディのモデリングにおいては、学生個々の個性を尊重するよう指導した。また、CAD を用いた製図については、学生一人一人に対して図面1枚1枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導した。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械工作実習1】 モノづくり系コース共通科目として、モノづくりの DX の初歩として、3D-CAD、3D プリンタ、3D スキャナ、フォトメトグラフィの操作体験を楽しめるように工夫をした。</p>
研 究	micro:bit を用いた制振機構の開発。
社会貢献	日本機械学会関西学生会顧問

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 オリジナルテキストを作成し、テキストをスクリーンに表示するとともに、学生用サブモニタに教員の CAD 操作デモンストレーションを表示して、学生の CAD の操作力の向上に努めた。また、製図については、学生一人一人に対して図面 1 枚 1 枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導した。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械工作実習1】 モノづくり系コース共通科目として、モノづくりの DX の初歩として、3D-CAD、3D プリンタ、3D スキャナ、フォトメトグラフィの操作体験を楽しめるように工夫をした。</p>
研 究	<p>基礎励振を受ける機械構造物を模した縮小構造物の挙動の理論解析および卓上加振機による縮小模型の加振応答の実験的検証。</p>
社会貢献	<p>日本機械学会関西学生会顧問</p>

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 オリジナルテキストを作成し、テキストをスクリーンに表示するとともに、学生用サブモニタに教員の CAD 操作デモンストレーションを表示して、学生の CAD の操作力の向上に努めた。また、製図については、学生一人一人に対して図面 1 枚 1 枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導した。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械システム実習】 「空気エンジン」設計図に基づいて、各種工作機械を用いて部品を作成し、組立てて動作確認を行うというモノづくりの基礎を習得できるように、技術教育支援員と共に指導を行った。また製図においては、基本的な事項から種々の要素設計に必要な知識、ノウハウを記載したオリジナルの資料を作成し、製図力向上を図った。</p>
研 究	micro:bit を用いたロボット制御プログラミング教材の開発。
社会貢献	日本機械学会関西学生会顧問

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載